



こうなん

第7号

社協だより

幸町南小学校 校長先生のご挨拶

仙台市立幸町南小学校 校長 綱島雄太郎

「幸町南地区社会福祉協議会」の皆様と共に

社会福祉協議会という名称を知ったのは、教員として学校に勤めるようになってからでした。最初は学校行事の時にお手伝いをしてくださる方々の集まりとだけ思っていました。今はその時の自分がとても恥ずかしいです。

行政機関と連携して様々な福祉事業に尽力されている社会福祉協議会には、実は私たちも、こどもたちも生まれた時から何かしらの支援を受けていると今では理解しています。

幸町南小学校でも、児童の登下校の見守りや災害への備えや、町内会行事の支援などたくさんの場面でお世話になっています。

本校4年生は総合的な学習の時間で、高齢者体験授業と認知症サポーター授業を受けた証のオレンジリングと教材を幸町南地区社会福祉協議会より提供して頂いております。しかも、このような取り組みをかなり前から行っていたとのこと。現在はこのような福祉について社会の関心も高くなってきましたが、そうでない時期から行っていたことは、地域に込められている思いが強いのでしょうか。こどもたちにぜひ学んでほしいという熱量を感じました。

学校も福祉事業を担う一員です。これからも幸町南地区社会福祉協議会の皆様と協力しながら、こどもたちのため、地域のために、手を携えて力を尽くしたいと思います。



幸町南小学校へ贈呈

幸町南地区社会福祉協議会 会長 砂子田裕美子



昨今、私たちを取り巻く環境は、物価の高騰に加え、インフルエンザや新型コロナウイルスの流行などで年々厳しさを増しております。当社協では、高齢者の方々ばかりでなく子育て世代の方々も応援するために、町内会費の中から頂戴した社協会費を還元させていただいております。

今年度も、12月19日に《全校児童にマスク、各クラスに予備のマスクと除菌シート》を贈呈いたしました。それと同時に、悩みや不安の声を気軽に上げていただきたいという思いから、《困りごと相談窓口のリーフレットと子ども食堂のご案内チラシ》を配布いたしました。

また、11月21日に行われた4年生を対象にした【認知症サポーター養成講座】では、《受講した証のオレンジリングと教材》を提供いたしました。





地区社会福祉協議会の主な活動報告

5月23日 令和7年度総会

6月20日 ダーツ大会①

8月8日 町内会長と福祉委員の勉強会

10月17日

福祉委員研修 (ボッチャ・モック)

11月10日

幸町南児童館での朗読劇②

1月23日

ボッチャ大会③



①今年80歳以上の方々がダーツ大会で楽しみました。



②児童館在籍の1~3年生が認知症について学びました。



③75歳~80歳未満の方々は初めてボッチャを体験！

サロン活動

幸町南にこにこくらぶ
(介護予防運動)

開催日：毎月第1・第3火曜日

開催時間：10:00~11:30

開催場所：幸町南コミュニティセンター



幸和会

(グラウンドゴルフ)

開催日：月1回(日にちは不定)

開催時間：不定

開催場所：5丁目グラウンド・集会所



朝日カフェ

(コグニサイズ・茶話会)

開催日：毎月第4水曜日

開催時間：14:00~16:00

開催場所：朝日プラザ 幸町南2階



祝10周年 ハッピーカフェ



毎月第3水曜日の13:30~15:00に幸町中央集会所にて開催しています。(8月はお休みします)

令和7年度 幸町南地区社会福祉協議会 会費等納入

社協会費	普通会費(町内会)	260,460円
	特別賛助会員(1口千円)	22,000円
赤い羽根共同募金	町内会	194,700円

特別賛助会員(敬称略) 中尾善幸 中尾孝子
池田信子 佐藤輝子 小松睦子 板倉洋美
斎藤千賀 赤羽清予 砂子田裕美子

令和7年度も各町内会、特別賛助会員の皆様には社協会費等にご協力いただきありがとうございました。皆様から頂戴した社協会費等は、地域の福祉活動の助成金として大切に活用させていただいております。